

# 思想運動

労働者階級の階級意識の再形成をめざす全国政治新聞！ 政治・経済情勢の本質を明らかにし、ブルジョワ・イデオロギーの虚偽と反動性を暴露し、それとのたたかいの方向を指し示す。

労働者のメーデー行進

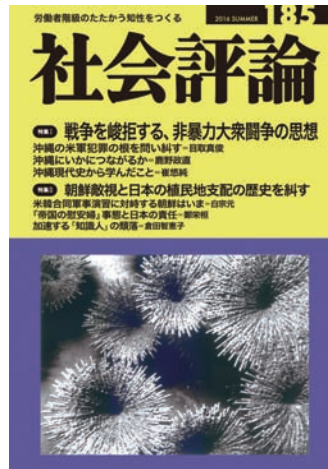
(一九九二年五月  
ウラジーミル・レーベデフ作より)



〒113-0033 東京都文京区本郷3-38-10 さかえビル2階  
電話 03-3818-6671  
ファックス 03-3818-3199  
HP <http://www.shiso-undo.jp/>  
(郵便振替) 00190-0-758235 (名義人) 小川町企画

小川町企画・関西連絡先 連絡先：電話 080-4700-6461

## 季刊『社会評論』



定価 1500 円 (年間4号 / 6000 円 / 送料込)

### 186号のおもな内容

#### 〈特集 — 帝国主義支配をどう打ち破るのか〉

反帝・反植民地思想の確立を! —— 一貫する在日朝鮮人への反共・治安攻撃と闘うために(崔権一・大阪朝鮮高級学校教員)、沖縄と本土の協働を求めて(新垣毅・『琉球新報』東京報道部長)、世界資本主義のさらに深まる長期停滞(小野利明・世界経済分析)、安倍政権とメディア支配(山口正紀・ジャーナリスト / 「人権と報道・連絡会」世話人)、諦めないたたかいの原動力とは(米丸かさね)、**巻頭エッセイ** 2016年・「平和への誓い」を読み上げて(井原東洋一)、映画を通じて平和なアジアへの一步を(朴英二)、歌「座りこめここへ」のこと(今村一男)、わだつみのこえを平和へつなぐ(渡辺總子)、2016年参院選 / 結果は何を示すか(佐久間誠)、月刊イオ創刊から20年、さらに「つながり」を(琴基徹)、**労働者通信** 目標を失わせる「目標管理」(藤原和美)、「新しい手法」に曝される教育労働者(藤原晃)、高江・2016夏(五郎丸聖子)、友の祖国を訪れて(堀川久司)、垣根を越え集った脱原発の象徴(乱鬼龍)**状況 2016 秋** 国際=英国のEU離脱(沖江和博)、文学=革命家が孵化するとき-『ジニのパズル』・『前夜』(吉田晶子)、映画=意志は強し 生命より強し-『蒼のシンフォニー』『超高速! 参勤交代リターンズ』(遠藤裕二)、**研究ノート** 宮本百合子の戦中・戦後(中)(松岡慶一・HOWS戦後文学ゼミ会員)

拉致問題で歪む日本の民主主義(高嶋伸欣)、ヘイト・スピーチと闘うために(前田朗)、放射能汚染と向かい合うための基礎知識(今中哲二)、原発事故被災者の声(國分富夫)、東日本大震災・壊滅地区復興委員だより(金野正晴)、〈短歌〉(荒川源吾/加部洋祐)、〈川柳・笑歌〉(笑い草)、〈波来土の漫画館〉、〈イラスト通信〉(広浜綾子)などを毎号掲載。

### 購読申し込み用紙

新聞『思想運動』の定期購読を申し込みます。

1. 6号分 (3か月) 1,500 円
2. 12号分 (半年) 3,000 円
3. 24号分 (1年) 6,000 円

雑誌『社会評論』の定期購読を申し込みます。

1. 1号分 1,500 円
2. 2号分 (半年) 3,000 円
3. 4号分 (1年) 6,000 円

次の単行本を注文します。

1. 戦後労働運動史全6巻 (芝寛・小林英男・海野幸隆共著) .....各巻 1890 円 (税込)、送料別 全巻注文 10,000 円 (税込)
2. ギリシヤ共産党は主張する (活動家集団思想運動訳・編) ..... 2000 円 (税別、送料別)
3. 労働法制改悪の根源を撃つ (小川町企画編) ..... 1500 円 (税別、送料別)
4. 創造としての革命 (武井昭夫著) ..... 3200 円 (税別、送料別)

(該当項目に○をつけて FAX03-3818-3199 までお送りください)

キョウトウ線

氏名 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_  
 電話番号 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

『思想運動』『社会評論』をどこで知りましたか?

1. 広告
2. HP
3. 集会配布チラシ
4. 知人に薦められて
5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

# 変革のための思想と運動を

いま、大多数の労働者がまっとうに働いても生活が苦しい現実が深刻化し、「戦争法案」強行採決、沖縄の新基地建設強行、原発再稼働、憲法改悪……と戦争遂行体制がおしよめられていきます。一体なんのために支配層はわたしたち労働者・市民を抑圧するのでしょうか？ それは、解決策のない資本主義の行き詰まりのなかで、独占資本・支配層がみずからの危機を労働者・市民に転嫁して乗り切るためにさまざまな手を打たざるをえないためだと、わたしたちは考えられています。

新聞『思想運動』は、一九六九年に創刊されました。当時の世界情勢をみると、四五年の日本帝国主義の敗北以降、民族解放闘争から社会主義革命へと進みつつあった、中国・朝鮮・ベトナムなどアジア諸国人民のたたかいと、このたたかいを圧殺しようとするアメリカ帝国主義の巻き返し（朝鮮戦争、ベトナム戦争など）が、激烈にくりこぼらばれていました。

国内では五〇年代以降、極東におけるアメリカ帝国主義の反革命戦略の環として、日本独占資本の復活と再軍備が推進され、六〇年安保改訂、日韓条約、沖縄「返還」問題などが、日本の明治以降の近代国家成立、アジア侵略・植民地支配の責任を鋭く突きつけていました。わたしたちは、これらの問題の根本に、資本主義的近代が引き起こす矛盾があり、この構造は敗戦後七〇年たった現在も変わっていないと考えます。

日本支配層は、「経済成長」を基軸にして、ブルジョワ・マスコミを駆使して労働者階級の階級意識を侵食・破壊しつづけてきました。戦後民主主義にもとづく組合意識（団結して権利をかちとろうという意識）を解体し、企業への帰属意識に再編成することによって、労働者階級と資本家階級の非和解的な関係を隠蔽し、市民的エゴイズムにからめとってきたのです。

労働者の団結を弱体化させた後に行なわれたのは、低賃金・非正規・切り捨て自由の労働分野の規制緩和、国営企業の解体と民営化に代表される新自由主義政策でした。戦後かちとられてきた労働者人民の諸権利は、「自己責任」のもと、はぎとられてきたのでした。

現状を根本的に変革する手立てを、労働者みずからの手にとりもどすために何が必要でしょうか？ わたしたちは、その課題の解決を労働者の階級意識の形成に見せています。わたしたちひとりひとりが職場で、学園で、地域で、直面している日々の問題とたたかい、そうした個別具体的な課題を、単に個人個人の課題の追求として時代状況の全体から切り離してしまつてはならず、そのたたかひの意味を、時代状況のなかに位置づけなおすことによってくらしをかえすことが必要ではないでしょうか。それは手間のかかることですが、このたたかひを共同して進めることによって、問題の本質をこらえ、資本主義社会を変革する思想を鍛えてゆくと……。新聞『思想運動』は、そうした運動に資する革命的ジャーナリズムの創造を二貫して追求してゆきます。

## 最近号の1面の写真から



山下菊二<供御画>(1969年)  
〔「思想運動」2016年9月1日号〕



辺野古基地建設も高江ヘリパッドも許さな! 9・11新宿デモ  
〔「思想運動」2016年9月15日号〕



戦争法の強行成立から1年目にあたる9月19日、国会正門前行動には2万3000人が結集した。  
〔「思想運動」2016年10月1日号〕



高江ヘリパッド建設を阻止するぞ! 1分1秒でも土砂搬入を遅らせよう!  
〔「思想運動」2016年10月15日号〕



〔990(2016年11月1日)号1面〕「ロシア十月社会主義革命100周年へ向けて」の連載がスタート!

●月2回発行(1日・15日) 8ページ・1部250円

## ●本紙・誌と連携してうまれた書籍

発行＝スペース伽耶



『戦後日本労働運動史』 (全6巻)

海野幸隆／小林英男／芝寛編

各巻八九〇円(税込) 全巻法文〇、〇〇〇円(税込) 送料別



『創造としての革命』

武井昭夫

運動族の文化・芸術論

三三〇〇円+税 送料別



『ギリシャ共産党は主張する』

もつつの世界は可能だ

それは社会主義だ!

(活動家集団『思想運動』編・訳 二〇〇〇円+税 送料別)



『労働法制改悪の根源を撃つ』

小川町企企画編

階級的な見方と闘い方 五〇〇円+税 送料別

●主張 資本主義の混迷は深まる一方。にもかかわらず、資本主義を打ち倒し社会主義をめざす運動は思想的頹廢の極限に達している。社会主義と労働者階級の国際主義に立脚した(主張)を展開し、労働者人民の進むべき道を指し示す。

●労働 労働組合運動の階級的強化に照準をすえて、運動の現状を批判、さらにその克服に向けた産業別の闘う方針提起、現場で闘う全国各地の労働者が書き送る〈労働者通信〉も掲載。

●文化・芸術 現代における文化・芸術の存在意義とは何か。本紙は社会変革の志を秘めた、多様なジャンルの表現を取り上げる。批評をつうじて作り手に新たな視角を提供し、受け手の現状認識を揺さぶる創造をめざす。

●国際 社会主義にむけ苦闘する世界人民のたたかひの鼓動を伝える。マスコミの虚偽報道に頼ることなく、革命運動・労働者のたたかひを機関紙・誌などの直接資料にもとづいて分析・紹介。ギリシャ・朝鮮半島情勢など多角的に報道。

●大衆運動 「戦争法」廃止、壊憲阻止、沖縄、原発、朝鮮高校無償化除外反対など、社会の変革のために闘われる運動の最前線を伝える。